

「新ドギーバッグ（持ち帰り容器）アイディアコンテスト」 デザイン部門審査結果について

最優秀賞作品 千葉未悠さん（盛岡市）



【デザイン部門選定コメント】

シンプルなデザインながら「南部鉄器」「漆器」「麺」という岩手をイメージさせるモチーフを配置し、岩手らしさが伝わってくるデザイン。暖かみを感じるカラーリングが選定のポイントです。

【作品説明】

岩手県が全国に誇る「南部鉄器」、「麺」、「漆器」の3つを簡略化し、モノグラムにして配置しました。

「ドギーバッグを持ち歩くのが恥ずかしい」という意見があったので、グレー、赤、白の3色で構成し、シンプルで持ち歩きやすいデザインにしました。

外箱には持ち帰った日付を記入することができ、中箱には「フードロス削減にご協力いただきありがとうございます」というメッセージをつけ、消費者に次もまたドギーバッグを使用しようという気持ちにさせる目的があります。

またドギーバッグのまま食卓に置き食事をするを想定し、食品の邪魔をしない薄い暖色を選びました。

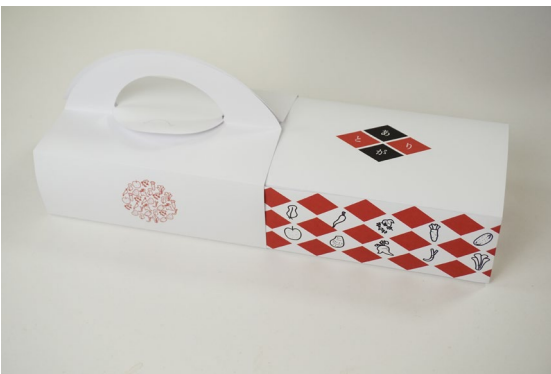
優秀賞作品 松下 瞳美さん（花巻市）



【作品説明】

1つの食品に様々な人達の努力や愛情が詰め込まれていることを表現したいと思い、生産者さんや岩手での生産・出荷量が多い食材をメインに、イラストをぎゅっと詰め込みました。派手なデザインの物を持ち歩くのが恥ずかしい人でもあまり気にならないように、内箱のデザインよりも外箱のデザインをシンプルにしています。内箱を取り出して生産者さんや食材のイラストを見たときに「手間暇かかっているのに残したらもったいない」という気持ちに繋がれば良いなと思います。

学生賞 吉田 明来さん（北上市）



【作品説明】

秀衡塗りの装飾のをイメージした菱形の 패턴の間に岩手県の伝統野菜である、地きゅうり、暮坪かぶ、芭蕉菜、山葡萄、畑わさび、岩手山梨、曲がりねぎ、橘野かぶ、早池峰菜、双子里芋をイメージしたイラストを配置しています。色は漆をイメージした色で統一しています。岩手の食をテーマとしたデザインです。

優秀賞作品 下條 陽菜乃さん（軽米町）



【作品説明】

生産者の人たちががんばって食べ物を作っている所や、魚やにわとりや牛が、みんなのためにステーキやチキンややき魚に生まれかわっている所を書きました。

キッズ賞 工藤 龍輝さん（軽米町）



【作品説明】

たくさんの食品がこの国からなくなっている、ので、いっぱい食品をかいて、こんな食品をのこしたらだめだよというふうにつたえたいです。最近食べ物の値上げをテレビで見て、ほかの国からとり入れられなくなっている、ので、のこさずたべてほしいです。